



ブロックをかいぐりゴールに迫る鈴木友貴選手

# 話題 ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。  
企画財政課広報広聴係 ☎・内線1202

## 間近で観戦プロの迫力

岩手ビッグブルズ公式戦が市で初開催

市初開催となるB3リーグ、岩手ビッグブルズ対東京海上日動ビッグブルー戦が2月2、3日の両日、市総合運動公園体育館で開かれ、1,206人の観衆がプロの迫力あるプレーを堪能しました。

試合前には中学生のエキシビジョンが組まれ、2日は西根と西根第一・沼宮内の女子が、3日は西根と一戸の男子が試合し、会場を盛り上げました。MVPを獲得した西根中の戸津天寧さんは「いつもと違う雰囲気の中でプレーできて楽しかった」と笑顔を見せました。



はつらつとプレーする西根中(白)と沼宮内中の生徒



ゲレンデの斜面を勢いよく滑走し競技を楽しむ親子

## 親も子も雪遊び大好き

田山・あしろ・畑保育所(園)親子雪遊び

田山保育所、あしろ保育園、畑保育園は2月16日、田山スキー場で親子雪遊びを合同開催しました。

イベントには、約170人の親子が参加。子どもを乗せたソリを親が引っ張るリレーや、職員の腰に付いているスズランテープをつかみ取ってゴールまで走るレースなど、4種目の雪遊びを楽しみました。

滑った距離で競う「親子そりっこレース」に出場した田山保育所の八幡岳ちゃん(たけの)は「遠くの方まで滑れてとても楽しかった」と満面の笑みを浮かべていました。

この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

**病院の薬、処方箋ジェネリック**  
耳鳴り、めまい、聴力低下、アトピー ご相談ください  
**漢方のあさひ薬局**  
本店／八幡平市大更25-118-1(国道282号沿い) TEL.0195-75-2227  
西根中学校前店／八幡平市大更24-1-118(西根病院そば) TEL.0195-70-2311  
御相談予約専用 ☎0120-204077  
携帯からもご利用できるようになりました！  
ラジオで聞く漢方お役立ち情報 好評オン・エア中！  
■IBCラジオ(岩手放送)「漢方で健康家族」毎週木曜日14:25

**省化するその前に**  
ビデオ⇒DVD  
ダビング2000円より  
**トイドローン販売**  
ドローン空撮  
お問い合わせください  
八幡平市平館 有限会社・映光カメラ店 電話0195-74-2095





そば打ち5段の技を目に焼き付けようとする参加者

## そばの魅力在五感で学ぶ

### 盛岡法人会西根・安代支部合同経済講演会

(公社)盛岡法人会西根・安代支部合同経済講演会は1月30日、新安比温泉静流閣で開かれ、(一社)全麵協の中谷信一理事長の講演を通じて、そばの魅力で国際交流や地域おこしにつなげることを学びました。講演の前段では全麵協によるそば打ちが実演され、試食のそばが振る舞われました。参加者の盛岡農高でそば研究班に所属する吉川隆聖さん(2年)は「自分ももっと五感を磨いて技術を高めたい」とそばの魅力をあらためて感じていました。

## 学びを未来への輝きに

### 第1回いわての復興教育児童生徒実践発表会

第1回いわての復興教育児童生徒実践発表会(県教委主催)は1月30日、県民会館で開かれ、県内8つの小・中・高・特別支援学校の児童生徒約150人が出演し、それぞれの活動や成果を発表しました。本市からは西根第一中の2年生4人が出演。田老一中との交流や避難所運営実習の取り組みを発表しました。出演した畠山莉空さんは「沿岸への訪問で被災した人の声を聴き、実習でその立場になって考えることができた」と改めて学習の成果をかみしめました。



2年時の震災学習について発表する西根第一中の生徒

## 地域農業の発展を担う

### 県農業農村指導士認定証書交付式

県農業農村指導士認定証書交付式は2月7日、花巻温泉ホテル紅葉館で行われ、農業・農村の振興に取り組む優れた農業者へ認定証書が交付されました。本市からは、農業農村指導士に田村紀彦さん(酪農、和牛繁殖など)=寺田=、古川友美さん(酪農、和牛繁殖など)=大花森=が、青年農業士に松村洋さん(水稻、ハウレンソウなど)=両沼=が認定。今後は地域の農業者らに、農業技術・経営の向上と農村地域の活性化に向け、指導的立場で臨みます。



認定者の皆さん(左から田村さん、古川さん、松村さん)



1日に必要とされる野菜の重さ350gを確認する生徒たち

## 食を学び健康ある生活を

### 生活習慣病予防のためのスキルアップ講習会

生活習慣病予防のためのスキルアップ講習会(市食生活改善推進連絡協議会主催)は2月15日、平舘高で開かれ、家政科学科の1年生20人が受講しました。同協議会のメンバー7人は、朝食の必要性や食事バランスの重要性などを説明し、野菜を多く取り入れた料理の試食を振る舞いました。受講した工藤心優さんは「1日に必要な量の野菜を見て驚きました。これからはもっと野菜を食べようと思います」と理解を深めていました。



ビバーク用の雪洞を作製する参加者(写真: 捜索救助隊提供)

## 厳冬期に備え雪上訓練

### 八幡平遭難対策委員会厳冬期遭難救助訓練

八幡平遭難対策委員会捜索救助隊の厳冬期遭難救助訓練は2月16日、旧八幡平スキー場周辺で行われ、雪山での技術向上や緊急時の対応などを確認しました。訓練には同隊員と岩手警察署員の計9人が参加。遭難者捜索・救出訓練、天候の回復待機でビバーク(緊急事態の野宿)を想定した雪洞作製訓練などを行いました。田中耕一隊長は「悪天候で、訓練日和となった。遭難は起きないに越したことはないが、もしもの時に備えて訓練は必要」と気を引き締めました。

## 熱水ハウスの活用本格化

### 市起業家支援センター企業立地協定書調印式

市と(株)八幡平スマートファーム(兒玉則浩代表取締役社長)は1月29日、市役所で市起業家支援センターにおける企業立地協定を結びました。同社は農地法に定める農地所有適格法人で、市と包括連携協定を結ぶ(株)MOVIMASが事業を拡大するために設立。これまで栽培実証エリアの上寄木団地でバジル栽培を進めてきましたが、高石野団地で本格展開し、耕作放棄された熱水ハウスをIoT次世代施設園芸として転換拡大していきます。



協定書を手に握手する(左から)兒玉社長と田村正彦市長

## すなっぶギャラリー



2月17日で100歳を迎えられた中村正三さんと妻のアイさん(95)=大泉=(2月18日、陽だまりの家平舘)



昨年9月に植えた苗に実ったイチゴを摘んで満足気な東慈寺保育園児(2月14日、サラダファーム食育体験)



長年の自然公園保護管理員活動がたたえられ、県環境保全活動知事表彰を受けた畠山庄五郎さん(1月26日)



家政科学科が2年にわたり制作した雫石あねこ装束を県立博物館へ引き渡しました(2月5日、平舘高)



北東北の若きジャンパー8人が出場した第12回北東北学童ジャンプ大会(2月3日、矢神飛躍台)